

質問書回答

2015年11月9日

「(案件名)エジプト国保健医療セクター情報収集・確認調査」

(公示日:2015年10月28日/公示番号:150923)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	2 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 2. 業務の概要 (2)調査対象地域	本調査は、UHC/医療保障、サービスの質、救急医療が対象となっていますが、この全ての項目について国の方針、ならびに(2)の対象地域における状況を調査するという理解でよろしいでしょうか。	UHC/医療保障、公的医療機関における保健医療サービスの質、救急医療について求められている調査内容は「5. 業務の内容(2)現地調査1」の2)のイ)、ウ)、エ)のとおりです。調査地域については、調査に偏りが生じないよう、またアクセス・安全管理等の観点から、カイロ県のみならず、他ドナーが活発にPHC 強化の支援を行っている上エジプト地域を調査対象地域に含めています。エジプトにおけるこれら3つの分野の概況を把握するため、「2. 業務の概要 (2)調査対象地域」に記載された地域における効果的かつ効率的な調査計画をご提案ください。
2	3 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 4. 実施方針及び留意事項 (2)3)救急医療	現地調査 1 では救急医療の現状およびボトルネックに係る現状および課題について確認するとありますが、その際調査対象となる病院施設は巡回指導の対象となっている 6 カ所の病院施設と同一で	5S プレパイロット活動の対象となる病院と、救急医療の調査対象医療機関が同一となることは想定していません。エジプトにおける救急医療の概況を把握するため、「2. 業務の概要 (2)調

通番	当該頁項目	質問	回答
		あるべきでしょうか？それとも全く異なる病院施設でもよろしいでしょうか？	<p>査対象地域」に記載された地域における効果的かつ効率的な調査計画をご提案ください。</p> <p>なお、業務指示書に記載されている「救急医療」としては、プレホスピタルケアとホスピタルケアを含みますが、プレホスピタルケアおよびプレホスピタルケアとホスピタルケアの連携までが調査の重点となります。</p>
3	<p>6 ページ</p> <p>第 2 業務の目的・内容に関する事項</p> <p>5. 業務の内容(2)2)エ)救急医療</p>	<p>「 救急医療に係る医療機関との連携」とありますが、これはプレホスピタルケアと医療機関との連携を意味していますか？それとも救急専門病院と通常の医療機関との連携を意味されていますか？</p>	<p>主にプレホスピタルケアと医療機関の連携を想定しています。</p>
4	<p>7 ページ</p> <p>第 2 業務の目的・内容に関する事項</p> <p>5. 業務の内容(2)2)エ)救急医療</p>	<p>「 救急医療サービスの質」とありますが、質とは具体的にどのようなことで示されるとお考えですか？例えば、我が国のように 1、2,3 次病院で救急が果たすべき機能のことでしょうか？それとも疾病別救命率などのデータを想定されていますか？あるいは患者発見から治療開始までの時間などプレホスピタルケアとの連携も想定されていますか？医療技術が高度であるかどうかでしょうか？</p>	<p>サービスの質に関しては、救急医療に係るインフラ・機材の状況(スペックを含む)、プレホスピタルにおいて提供されているケアの内容、プレホスピタルケアの対象者(事故、疾病等)、救急医療従事者の数、卒前・現任教育制度、傷害等発生から現場到着・医療機関到着・ケア開始までに要する時間や救命率、患者の費用負担、プレホスピタルケアとホスピタルケアの連携・引き継ぎ等の調査を行うことを想定していますが、そ</p>

通番	当該頁項目	質問	回答
			<p>れ以外の調査項目を排除するものではありません。必要な調査項目について調査計画にてご提案ください。なお、民間が提供する救急医療サービスとの比較も調査に含まれます。</p>
5	<p>7 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 5. 業務の内容(2)2)エ)救急医療</p>	<p>「救急医療に係る医療人材とその教育・研修(卒然・現任)(既存の教育・研修プログラムの内容、講師の質・数等)」とありますが、この医療人材が指す範囲は、医師・看護師のみでしょうか？もしくは、放射線検査や、臨床検査技師などテクニシャン、救急搬送担当者まで含んだすべての医療人材になりますでしょうか？</p>	<p>「救急医療に係る医療人材」としては、主に救急医療隊員を想定しています。</p>
6	<p>8 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 5. 業務の内容(4)現地調査 2</p>	<p>UHC セミナー、5S KAIZEN TQM 導入セミナー、進捗連絡会議、KAIZEN セミナーにかかる参加者の日当、宿泊費、交通費は計上すべきでしょうか？</p>	<p>参加者の日当・宿泊費・交通費はエジプト側負担となります。上エジプト等遠方からの参加者については航空運賃及び宿泊費のみ実費で支払います。</p>
7	<p>8 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 5. 業務の内容(4)現地調査 2</p>	<p>現地調査 2 では、巡回指導の実施が計二回予定されております。保健省からの同行者の日当・宿泊費・移動費等を計上する必要はありますでしょうか。日当が発生した場合の支払い基準がございましたら、ご教示ください。</p>	<p>保健省カウンターパートの日当・宿泊費・交通費はエジプト側負担となります。</p>

通番	当該頁項目	質問	回答
8	8 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 5. 業務の内容(4)現地調査 2	セミナー、進捗報告会議の開催にあたって会場の借上げが必要になっていますが、どのような施設を想定されていますでしょうか？例えば、過去実施案件(第三国研修)で使用したファイユーム大学などの施設を利用することは可能でしょうか？また、セミナー・会議が1日ばかりになる場合、軽食や飲料、昼食なども会場借り上げ費に積算してよいのでしょうか？	ホテルの利用を想定しています。 なお、カイロ市内のホテルでは、1日(9:00-17:00)の昼食、軽食、飲料込のプランで350~400LE/人程度、半日(9:00-14:00)の昼食、軽食、飲料込のプランで300~350LE/人程度です。
9	8 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 5. 業務の内容(4)現地調査 2	セミナー、進捗報告会議、ノートやペンなどの文房具セットは配布することを想定されていますか？	ペン、メモ用紙の配布は会場借り上げプランに含まれていますので、別途計上不要です。
10	8 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 5. 業務の内容(4)現地調査 2	本調査現地調査 2 でのセミナー、進捗報告会議の中で、配布資料が必要になる場合、資料印刷代は積算してもよろしいでしょうか。	資料印刷代を積算して頂いて構いません。
11	8 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 5. 業務の内容(4)現地調査 2	現地調査 2 では、UHC セミナー、5S-KAIZEN-TQM 導入セミナー、進捗報告会議計 2 回、KAIZEN セミナー開催が予定されております。セミナー・会議での使用言語は英語でよろしいでしょうか？	UHC セミナーは英語で実施、5S-KAIZEN-TQM 導入セミナー、進捗報告会議計 2 回、KAIZEN セミナーは英語で実施しアラビア語に通訳することを想定しています。

通番	当該頁項目	質問	回答
12	8 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 5. 業務の内容(4)現地調査 2 1)	セミナー参加者を 50 名程度と想定されていますが、どのようなポジションの方を想定されていますでしょうか。	保健省や財務省の政府高官を想定しています。
13	8 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 5. 業務の内容(4)現地調査 2 1)	UHC セミナーを 6 月頃に開催することですが、6 月～7 月はラマダンの時期になりますので、ラマダンの時期を外して開催という理解で宜しいでしょうか。	ラマダンの時期を外して開催することになります。
14	8 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 5. 業務の内容(4)現地調査 2 2)	対象施設を 6 カ所と想定されていますが、対象の医療施設は具体的に想定されていますでしょうか。もしくは施設の規模、レベル等について、ある程度の想定はありますかでしょうか。	現時点では、カイロ大学小児病院(3 次病院、409 床)、ファユーム大学病院(3 次病院、350 床)、バンハ小児病院(3 次病院、183 床)、タンタ病院(2 次病院、266 床)が想定されていますが、実際の対象病院については現地調査 1 で確認することになります。
15	8 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 5. 業務の内容(4)現地調査 2 2)	エジプト国内での巡回指導にかかるコンサルタント・通訳の移動はレンタカーの備上か、あるいは国内便の利用か、JICA のエジプトにおける安全対策措置の観点から移動手段に制限があるでしょうか？	カイロ県周辺はレンタカーでの移動を想定していますが、上エジプトについては都市によっては利便性に鑑み国内線の利用を可とします。
16	8 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項	KAIZEN セミナーが想定されていますが、5S を新規導入した後半年で KAIZEN セミナーを実施するのは時期が早すぎる	プレパイロット活動の対象病院は同一の病院を想定しています。すなわち、5S-KAIZEN-TQM 導入セミナーの対象

通番	当該頁項目	質問	回答
	5. 業務の内容(4)現地調査 2 2) KAIZEN セミナーの実施	ように思われますが、上記の 6 カ所と同じ施設を想定されているのか、本調査の前に 5S を始めている施設を想定されているのでしょうか。	病院と、KAIZEN セミナーの対象病院は同一です。
17	10 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 6. 成果品等	・ドラフト・ファイナルレポートを除き、インテリム・レポート等の提出時期を多少前後させて提案しても宜しいでしょうか。	調査全体の進捗に影響を与えない範囲で、若干前後した提出時期を提案頂いても構いません。
18	10 ページ 第 2 業務の目的・内容に関する事項 6. 成果品等	「調査議事録」とはカウンターパートや開発パートナーと面談した際の議論の要点の記録でよろしいでしょうか。「調査議事録を関係者と共有」とありますが、ファイナル・レポートに添付すると共に、ファイナル・レポート作成までに適宜 JICA 人間開発部とエジプト事務所に提出し、また、必要に応じてカウンターパート、開発パートナーと共有するという理解でよろしいでしょうか。	「調査議事録」は、エジプト側関係者や開発パートナーと面談した際の議論の要点の記録となります。タイムリーな情報共有のため、面談実施後に議事録を JICA 関係者に共有頂き、ファイナル・レポート提出時に共有済みの議事録を纏めて提出願います。なお、カウンターパートや開発パートナーへの共有は不要です。
19	11 ページ 第 3 業務実施上の条件 2. (2)業務従事者の構成	「業務従事者:担当分野 救急医療」については、語学力を評価せずとなっておりますが、語学力がない要員を配置した場合、現地調査では通訳を同時期に配置しても良いと理解しておりますが、宜しいでしょうか。	「第 3 業務実施上の条件 5. 翻訳・通訳及び業務補助員の備上」に記載されているとおり、通訳を配置して頂いて構いません。

通番	当該頁項目	質問	回答
20	11 ページ 第 3 業務実施上の条件 3. 配布資料 / 貸与資料	配布資料として交付された "White Paper: Framing National Health Policy" には表紙がありませんが、最終版ではないということでしょうか。	配布した資料が最終版となります。
21	その他 航空運賃について	本調査現地調査において要員が他に従事する案件との兼ね合いにより、第 3 国からエジプト国へ渡航することは認められますか？認められている場合、積算の対象になりますでしょうか？	第三国からエジプトへ渡航頂いて問題ありません。第三国からの航空運賃については、別見積りでご提出ください。

以上